

令和4年10月28日

報道機関各位

**新手法** スラバヤ市との環境姉妹都市締結10周年記念事業  
**「両市職員による現地ごみ問題解決ワークショップ」開催について**

本市とインドネシア共和国スラバヤ市は2012年11月に環境姉妹都市を締結し、今年で10周年を迎えます。

本ワークショップでは、スラバヤ市が抱える喫緊の廃棄物処理課題5点（廃棄物の減量化（市場ゴミの処理を含む）、分別残渣の処理、電化製品の処理、粗大ごみの処理、医療廃棄物の処理）の解決に向け、両市でこれらの廃棄物処理に関わる職員がそれぞれ解決策を検討・提案し、実現可能性の高い統合案を作成することにより、新規事業の創出を目指します。

両市の担当職員が一堂に会するこの手法は、オンラインの活用によって可能となった新たな事業形成方法であり、本市の環境姉妹都市交流の新たな挑戦です。

本ワークショップは2回に分けて実施します。令和4年9月27日に第1回ワークショップを実施し、情報共有と解決策の検討を行いました。今回実施する第2回ワークショップでは、検討した解決策を発表し、実現可能性の高い統合案策定に向けて議論します。

記

- 1 ワークショップ全体概要  
別紙1のとおり
- 2 日時  
令和4年11月2日（水）11：00～14：00
- 3 実施方法  
オンライン方式
- 4 取材場所  
アジア低炭素化センター2F 会議室  
（八幡東区平野1-1-1）
- 5 参加者  
計20名程度（両市各10名程度）
- 6 当日次第（予定）  
別紙2のとおり



第1回ワークショップの様子

【問い合わせ先】

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター3階  
 北九州市環境局環境国際戦略課（アジア低炭素化センター）  
 担当課長：磯部、担当係長：尾林（TEL：093-662-4020）